

## アカハナカミキリ

澄川森林に向かって歩いていて、門扉の手前の道路脇に咲いているオオハナウドの花の上で赤い虫が重なっているのが目に留まりました。アカハナカミキリの交尾の場面でした。撮影画像の記録は2015年8月10日8時52分でした。漢字表記は赤花天牛でして、赤鼻ではありません。ハナカミキリとは成虫が花に集まり、花粉や蜜をたべることで、分類上括られたカミキリ達です。



右下のは有明森林で作業道整備中に出会ったもので、2004年7月30日11時10分の記録です。過去に2度もカメラに収まったように、比較的良好に見られる虫なのです。



分布は日本全国。海外では東アジア一帯と樺太までとかなり広範囲です。出現は6~8月。体長は12~22mmと小型です。

幼虫はマツ類やハンノキ類等の枯れ材を食べるとのこと。偏食性がゆるく、食材に事欠きませんので、個体数が多いので出会いの頻度が高いのであります。この虫の出現時期に咲いているノリウツギやウド類の花には他のハナカミキリや花に寄る虫たちも見られますので、こころわくわくするのであります。



←有明森林でハナカミキリに出会った日、測量ポールを持っているのは津金さん、奥のブルーのシャツ姿は渡部紀美世さんです。2004年7月30日11時39分でした。有明は2002年9月から除伐作業を始めましたので、この時点で着手2年目で作業道も整備途中でした。